



付 近 見 取 図

(特記事項)

1. 本工事に際しては、当施設を使用しながらの工事となるため、極力支障がないように、管理者及び監督員とよく打合せのうえ施工すること。
2. 本工事の施工において、通行車両等の支障は必要最小限になるように努める。
3. 本工事の施工に伴い既成部分を汚染又は破損した場合は、既成にならない補修すること。
4. 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（平成31年版）」、「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（平成31年版）」及び「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（平成31年版）」による。
5. 市道埋設配管工事において着工前に広島市佐伯区役所維持管理課へ「道路占有申請」の提出を行うこと。
6. 市道埋設配管工事においては通行止めとし、交通誘導員を配置する。
7. 新設埋設配管の土被り埋設深さは、市道車道部GL-950H、敷地内車両通行部GL-600以上、一般部GL-300以上とする。
8. 埋設配管及び特記部の温水配管は長尺外装断熱二重ポリエチレン管とする。なお、管理に応じて伸縮部が必要な場合は適切な箇所設けること。
9. 埋設配管の耐荷重は重量車両対応（T-25）とする。
10. 屋外掘削に際しては事前に調査し、既設の給水管、排水管、吸気管、臭気管、電線管等の埋設物に十分注意し施工すること。
11. PE温水配管工事はメーカーの施工要領に従い行うこと。（資格が必要な場合、資格者による施工を行うこと。）
12. PE温水配管の選定条件は、最高使用圧力 0.5MPa、最高使用温度 80℃とする。
13. 既存のコンクリート壁等の配管貫通部の穴明けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。
14. 薪ボイラーシステムにおいて、システムAはVIESSMANN社製VITOLINGNO 250S同等品、システムBはタケザワ社製CBW-300同等品とする。
15. 薪ボイラー室には、ABC10型粉末消火器を設置する。（備品対応）
16. 工事に必要となる水抜き、水張り作業等は本工事にて行うこと。

事業年度 3 1 年度	設計	建築士登録番号・氏名	課長	課長補佐	専門員	照合	設計	工事名	図面名称・縮尺	(A 3 版出力時約71%縮小)	図番
工事完成 3 1 年度	元年 1 1 月	サヨ総合設備有限会社						クアハウス湯の山薪ボイラー設置その他工事	付近見取図、特記事項、凡例	S=FREE	M= 1

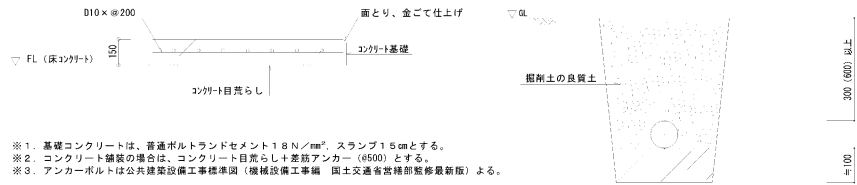
凡 例				
記 号	名 称	管 種	備 考	
— - — -	給 水 管	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管	SGP-VB (JWWA K 116)	
— - — - HT	給 水 管	水道用硬質ポリ塩化ビニル管	H1VP (JIS K 6742)	
— - — -	給 湯 管 (往 管)	一般配管用ステンレス鋼鋼管	SUS (JIS G 3448)	
— - — - II	給 湯 管 (還 管)	一般配管用ステンレス鋼鋼管	SUS (JIS G 3448)	
— - — - HS FE	温 水 管 (往 管)	長尺外装断熱二重ポリエチレン管	NGGRT (三井金属エンジニアリング)、FCZ (古河エレコム)又はカルベックス (日本リックウイ)	
— - — - HR FE	温 水 管 (還 管)	長尺外装断熱二重ポリエチレン管	NGGRT (三井金属エンジニアリング)、FCZ (古河エレコム)又はカルベックス (日本リックウイ)	
— - — - HS SU	温 水 管 (往 管)	一般配管用ステンレス鋼鋼管	SUS (JIS G 3448)	
— - — - HR SU	温 水 管 (還 管)	一般配管用ステンレス鋼鋼管	SUS (JIS G 3448)	
E	膨 張 管	一般配管用ステンレス鋼鋼管	SUS (JIS G 3448)	
— - — - AV — - — -	エ ア ー 抜 き 管	配管用炭素鋼鋼管 (白管)	SGP-白 (JIS G 3452)	
— - — -	排 水 管	硬質ポリ塩化ビニル管	VP (JIS K 6741)	
— - — - HT	温 水 排 水 管	耐熱性硬質ポリ塩化ビニル管	HTVP (JIS K 6776)	
G	温 水 排 水 管	配管用炭素鋼鋼管 (白管)	SGP-白 (JIS G 3452) 機器排水	
— - — -	可 換 継 手	ステンレス製		
— - — -	バ ル ブ 類	10K	50A以下はゲート弁、又はボール弁 65A以上はバタフライ弁	
— - — -	逆 止 弁			
— - — -	逃 し 弁			
— - — -	三 方 弁 装 置			
— - — -	自 動 エ ア ー 弁			
— - — -	ラ イ ン ポ ン プ	ステンレス製		
— - — -	減 圧 弁 装 置			
— - — -	温 度 感 知 器			
— - — -	瞬 間 流 量 計			
— - — -	直 読 温 度 計			
— - — -	直 読 圧 力 計			
— - — -	水 検		型式は図面参照	
— - — -	埋 設 表 示		舗装部分はピン型、非舗装部分はコンクリート製埋設表示柱	
— - — -	床 排 水 金 物			
— - — -	雑 排 水 桝	コンクリート製	ため桝 (泥溜150H以上)	
— - — -	雑 排 水 桝	樹脂製	インバート小口桝桝	
— - — -	煙 道	ステンレス製		
— - — -	接 続 替 表 示		既設管と新設管の接続	
— - — -	穴 明 け ・ 補 修		コンクリート壁 ダイアモンドカッター穴明け補修	
— - — - ()	既 設 給 水 管	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管	SGP-VB	
— - — - ()	既 設 給 湯 管 (往 管)	ポリブデン管	PB	
— - — - (SU)	既 設 給 湯 管 (還 管)	一般配管用ステンレス鋼鋼管	SUS	
— - — - II ()	既 設 給 湯 管 (往 管)	ポリブデン管	PB	
— - — - II (SU)	既 設 給 湯 管 (還 管)	一般配管用ステンレス鋼鋼管	SUS	
— - — - HS ()	温 水 管 (往 管)	配管用炭素鋼鋼管 (白)	SGP-白	
— - — - HS (SU)	温 水 管 (往 管)	一般配管用ステンレス鋼鋼管	SUS	
— - — - HR ()	温 水 管 (還 管)	配管用炭素鋼鋼管 (白)	SGP-白	
— - — - HR (SU)	温 水 管 (還 管)	一般配管用ステンレス鋼鋼管	SUS	
— - — - ()	既 設 排 水 管	硬質ポリ塩化ビニル管	VP	
— - — -	コンクリート新り・復旧		コンクリート舗装カッター切り・新り及び原状復旧	
— - — -	撤 去 表 示		場外搬出処分共	

新 設 機 器 表		仕 様 ・ 備 考	数 量	据 付 場 所	記 号	機 器 名 称	仕 様 ・ 備 考	数 量	据 付 場 所
	薪ボイラーシステム	薪ボイラー型式：無圧式温水発生機（木材焚） 定 格 出 力：340kW以上 燃 焼 効 率：80%以上 耐 震：K _v =1.0G ※薪ボイラー室内及び関連設備を含む薪ボイラー設備工事一式 （膨張水槽、膨張筒装置、熱交換器等関連機器、機器・煙突コンクリート基礎、設備配管、制御等関連工事含む） 注1：薪ボイラーは温水発生機として国内で実績のあるものとする。 注2：薪ボイラーは、システムA（ボイラー2基）又はシステムB（ボイラー1基）とする。 注3：排煙対策として、薪ボイラー煙道に集塵機（サイクロン）を設置する。 注4：薪ボイラー室設置の制御室にはTVW-1の温度、PH-1～6の運転停止故障を表示させる。	1式	薪ボイラー室 (株)タケザワ OBW-300		一次温水循環ポンプ （温泉熱源系統）	型 式：ステンレス製ライン形遠心ポンプ 能 力：50φ×361L/min×9m 電 源：3φ X 200V×1.5kW 付 属 品：圧力計、銘板他付属品一式共	1	既 設 機 械 室
	貯 湯 タ ン ク	型 式：密閉式立型ステンレス製 容 量：有効 10,000L 耐 産：K _v =1.0G 付 属 品：マンホール、吊下げアイボルト、安全返し弁、出湯口・返湯口フランジ、返し弁口、温度センサー取付座×3、圧力計、鋼製架台、鋼製はしご、銘板他付属品一式共 ※コンクリート基礎は建築工事	1	屋 外 森松工業(株) φ2700x2300H		二次温水循環ポンプ （ 給 湯 系 統 ）	型 式：ステンレス製ライン形遠心ポンプ 能 力：40φ×210L/min×9m 電 源：3φ X 200V×0.75kW 付 属 品：圧力計、銘板他付属品一式共	1	既 設 機 械 室
	プレート形熱交換器 （ 給 湯 系 統 ）	型 式：ステンレス製プレート式熱交換器 交 換 熱 量：434kW 流 量：高温側 148L/min（77℃→35℃） 低温側 210L/min（60℃→30.5℃） 付 属 品：圧力計、返し弁、銘板、SUSアンカーボルト他付属品一式共	1	既 設 ボ イ ラ ー 室 森松工業(株) 7677r-5n ¹ A(株) M6-FG		二次温水循環ポンプ （温泉熱源系統）	型 式：ステンレス製ライン形遠心ポンプ 能 力：80φ×903L/min×12m 電 源：3φ X 200V×3.7kW 付 属 品：圧力計、銘板他付属品一式共	1	既 設 建 物 通 路
	プレート形熱交換器 （ 暖 房 系 統 ）	型 式：ステンレス製プレート式熱交換器 交 換 熱 量：313kW 流 量：高温側 180L/min（77℃→52℃） 低温側 449L/min（60℃→50℃） 付 属 品：圧力計、返し弁、銘板、SUSアンカーボルト他付属品一式共	1	既 設 ボ イ ラ ー 室 森松工業(株) 7677r-5n ¹ A(株) M6-FG				(2)	薪ボイラー室
	プレート形熱交換器 （温泉熱源系統）	型 式：ステンレス製プレート式熱交換器 交 換 熱 量：630kW 流 量：高温側 361L/min（77℃→52℃） 低温側 903L/min（60℃→50℃） 付 属 品：圧力計、返し弁、銘板、SUSアンカーボルト他付属品一式共	1	既 設 機 械 室 森松工業(株) 7677r-5n ¹ A(株) TL6-BFG		有 圧 換 気 扇 (電気工事)	型 式：銅板製産業用有圧換気扇（排気用低騒音型） 風 量：1,260m3/h 羽 根 径：300φ 電 源：1φ X 100V 付 属 品：取付枠、保護ガード、電気シャッター、SUSウェザーカバー（防鳥網）他付属品一式共		
	一次温水循環ポンプ （ 給 湯 系 統 ）	型 式：ステンレス製ライン形遠心ポンプ 能 力：40φ×148L/min×10m 電 源：3φ X 200V×0.75kW 付 属 品：圧力計、銘板他付属品一式共	1	既 設 機 械 室 (株)川本製作所 PSS406E0.75G F4783416000			型 式：銅板製産業用有圧換気扇（排気用低騒音型） 風 量：120m3/h 羽 根 径：200φ 電 源：1φ X 100V 付 属 品：取付枠、保護ガード、電気シャッター、SUSウェザーカバー（防鳥網）他付属品一式共	(1)	薪ボイラー室 （物置スペース）
	一次温水循環ポンプ （ 暖 房 系 統 ）	型 式：ステンレス製ライン形遠心ポンプ 能 力：40φ×180L/min×8m 電 源：3φ X 200V×0.4kW 付 属 品：圧力計、銘板他付属品一式共	1	既 設 機 械 室 (株)川本製作所 PSS2-406-0.4T F4713316000					

（機器共通事項）
1．公共建築工事標準仕様とする。

事業年度31年度	設計	サヨ総合設備有限会社	建築士登録番号・氏名	課長	課長補佐	専門員	照合	設計	工事名	図面名称・縮尺	(A3版出力時約71%縮小)	図書
工事完成31年度	元年11月								クアハウス湯の山薪ボイラー設置その他工事	新設機器表	S=FREE	M=2

既設機器表		仕様・備考	数量	据付場所
BH-1	温水発生機	型式： 鋼鉄製真空温水発生機（A重油焚・3回路37°） 型番： CVL-13503A-3（昭和鉄工） 定格出力： 1,570kW（1,350,000kcal/h） 伝熱面積 19.6m ² 給湯回路 434kW（373,000kcal/h） 水量 10.5m/h（24.5℃→60℃） 暖房回路 313kW（269,000kcal/h） 水量 26.9m/h（50℃→60℃） 温泉熱源回路 823kW（708,000kcal/h） 水量 70.8m/h（50℃→60℃） 最高使用圧力： 0.49MPa 燃料消費量： 169.1L/h 電源： 3φ×200V×3.9kW 付属品： 制御盤（遠方操作用端子付）、感温器設置他附属品一式共	2	既設ボイラー室
PU-1	給湯1次ポンプ	型式： ラインポンプ 能力： 65φ×350L/min×11m 電源： 3φ×200V×1.5kW	1	既設機械室
PU-2	温水ポンプ （AHU系統）	型式： ラインポンプ 型番： 80LPD63.7A（荏原製作所） 能力： 80φ×734L/min×12m 電源： 3φ×200V×3.7kW	1	既設機械室
PU-3	温水ポンプ （床暖房系統）	型式： ラインポンプ 能力： 40φ×162L/min×12m 電源： 3φ×200V×0.75kW	1	既設機械室
PU-4	熱源温水ポンプ	型式： 渦巻ポンプ 型番： SJ4-125×100K611（テラルキョクトウ） 能力： 125φ×100φ×2,360L/min×15m 電源： 3φ×200V×11kW	1	既設ボイラー室

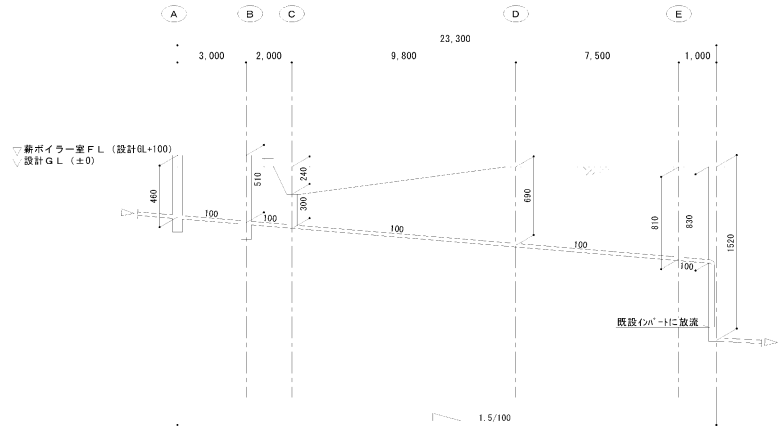


- ※ 1. 基礎コンクリートは、普通ポルトランドセメント18N/mm²、スラブ15mmとする。
※ 2. コンクリート舗装の場合は、コンクリート目貫らし+差筋アンカー（φ500）とする。
※ 3. アンカーボルトは公共建築設備工事標準図（機械設備工事編 国土交通省営繕部監修最新版）による。

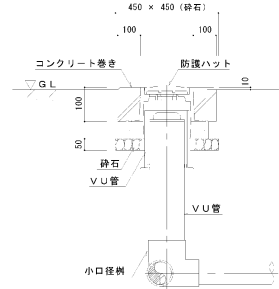
コンクリート基礎参考図

埋設配管要領図 縮尺 1：10

記号	名称	呼称	深サ（管底）	樹蓋	備考
A	格子子樹	300×300	460	格子蓋	
B	格子子樹	300×300	510	格子蓋	エルボトラップ取付
C	小口径インバート樹	90L 100-150 T-25	300	塩ビ蓋	（H）
D	小口径インバート樹	ST 100-150 T-25	690	塩ビ蓋	（H）
E	小口径インバート樹	90L 100-200 T-25	810	塩ビ蓋	（HH）
	既設インバート樹	900φ	（1520）	（MHA-600）	



排水管勾配図



※ 防護ハットは耐荷重型とし、鋼鉄製とする。

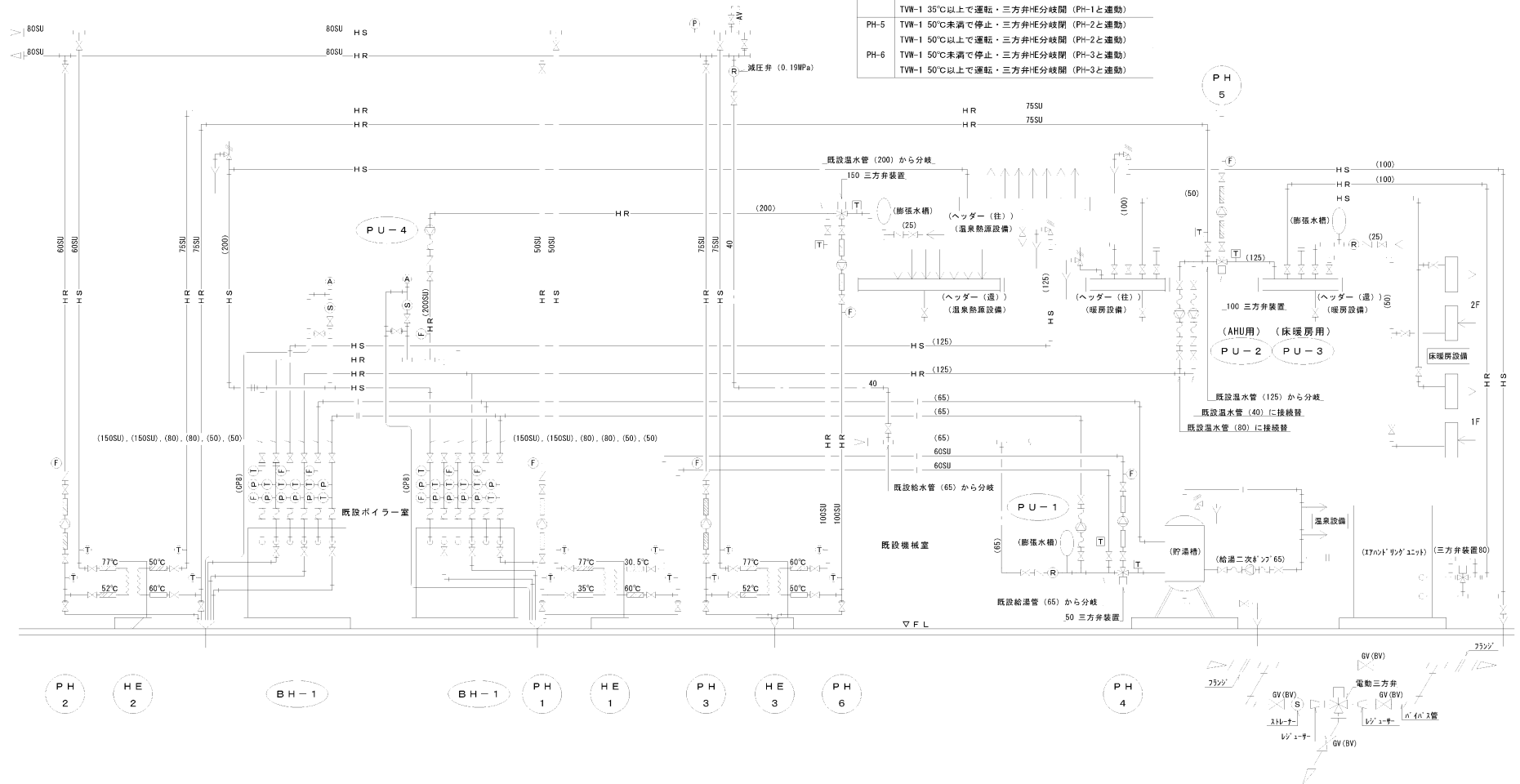
小口径樹据付要領図

機器制御動作一覧

機器	動作内容
HE-1	二次側出35℃(可変設定)以下で停止
HE-2	二次側出50℃(可変設定)以下で停止
HE-3	二次側出50℃(可変設定)以下で停止
PH-1	TVW-1 35℃未満で停止 (PH-4・三方弁と連動) TVW-1 35℃以上で運転 (PH-4・三方弁と連動)
PH-2	TVW-1 50℃未満で停止 (PH-5・三方弁と連動) TVW-1 50℃以上で運転 (PH-5・三方弁と連動)
PH-3	TVW-1 50℃未満で停止 (PH-6・三方弁と連動) TVW-1 50℃以上で運転 (PH-6・三方弁と連動)
PH-4	TVW-1 35℃未満で停止・三方弁HE分岐開 (PH-1と連動) TVW-1 35℃以上で運転・三方弁HE分岐開 (PH-1と連動)
PH-5	TVW-1 50℃未満で停止・三方弁HE分岐開 (PH-2と連動) TVW-1 50℃以上で運転・三方弁HE分岐開 (PH-2と連動)
PH-6	TVW-1 50℃未満で停止・三方弁HE分岐開 (PH-3と連動) TVW-1 50℃以上で運転・三方弁HE分岐開 (PH-3と連動)

(注記)

1. 熱交換器 (HE-1, 2, 3) 稼働は 三方弁入口 (一次側) 温度より 熱交換器出口 (二次側) 温度が高い事を必須条件とする。
2. 既設温水配管鋼管部と新設ステンレス鋼管は絶縁フランジにて接続する。

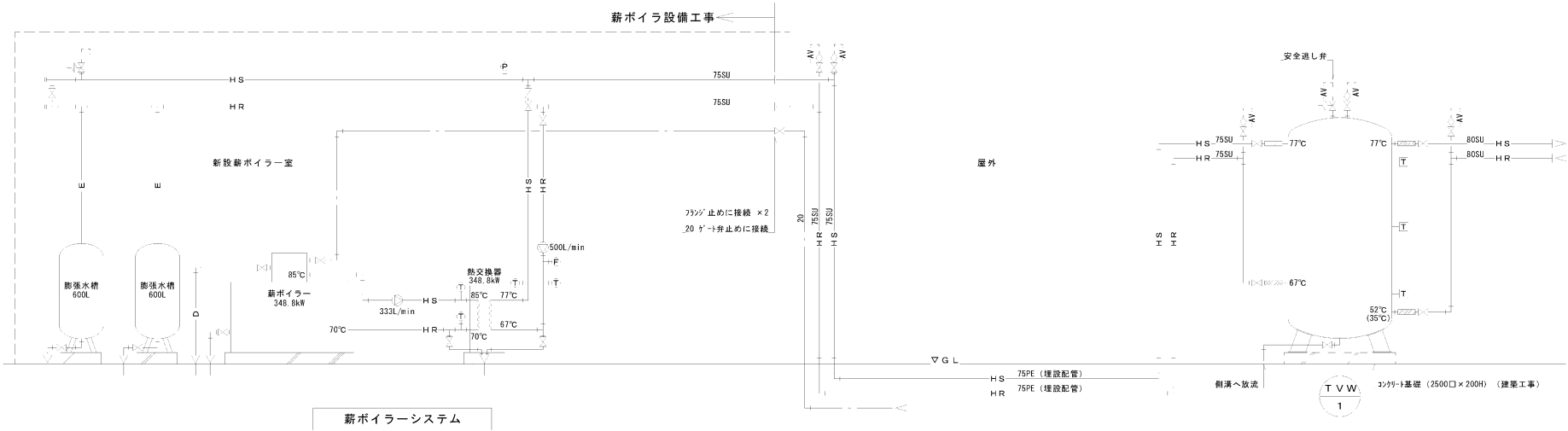


薪ボイラー新設配管系統図 (1)

電動三方弁装置廻り要領図

機器制御動作一覧

機器	動作内容
TVW-1	35℃（設定可変）以下でPH-1停止し、既設BH-1の既設運転システムに切替える 50℃（設定可変）以下でPH-2、3停止し、既設BH-1の既設運転システムに切替える

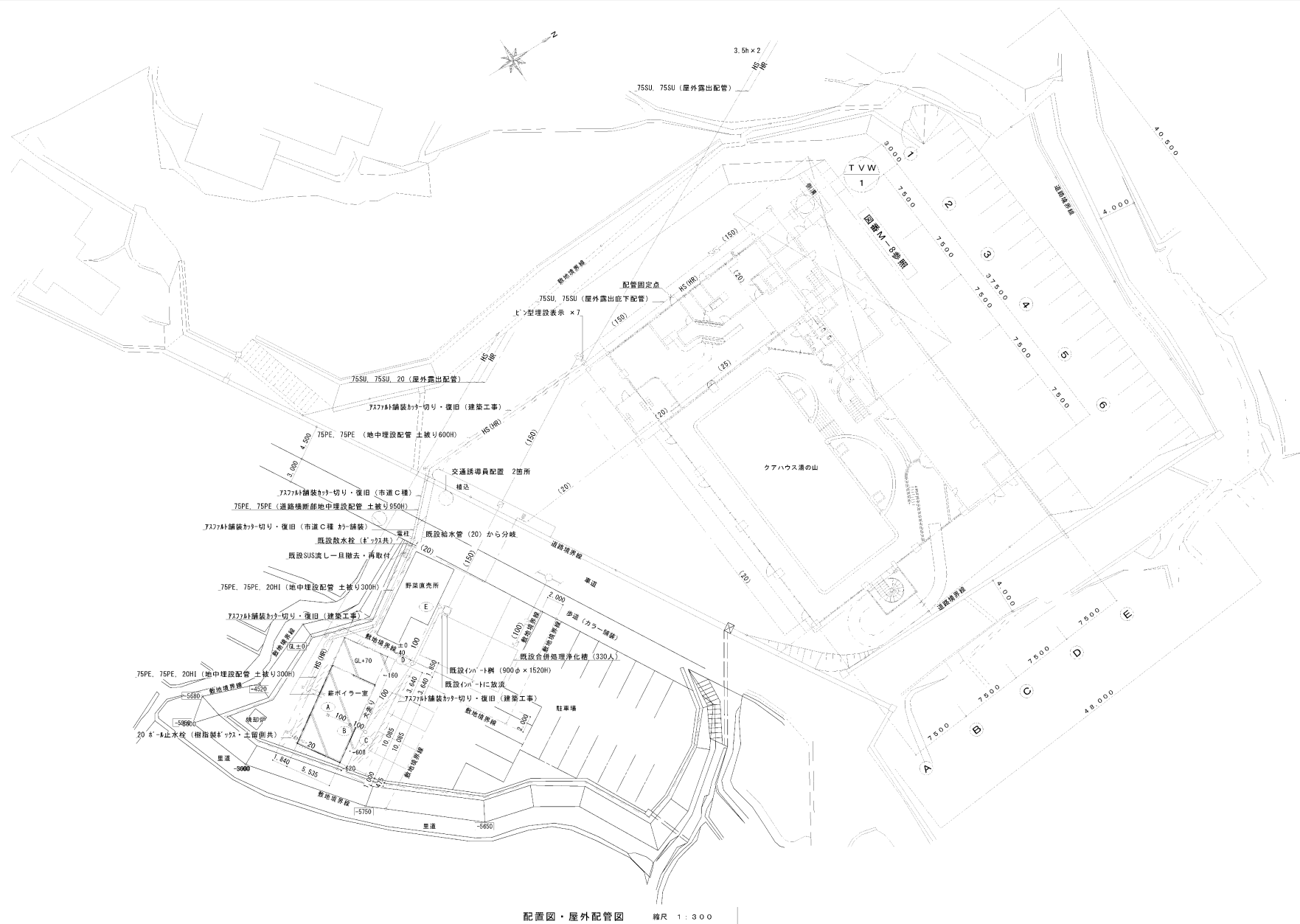


(注記)

1. 新設薪ボイラー室内配管系統図は参考概略図であり、機器接続廻りは可とう継手、止水弁、逆止弁等必要により設置する。

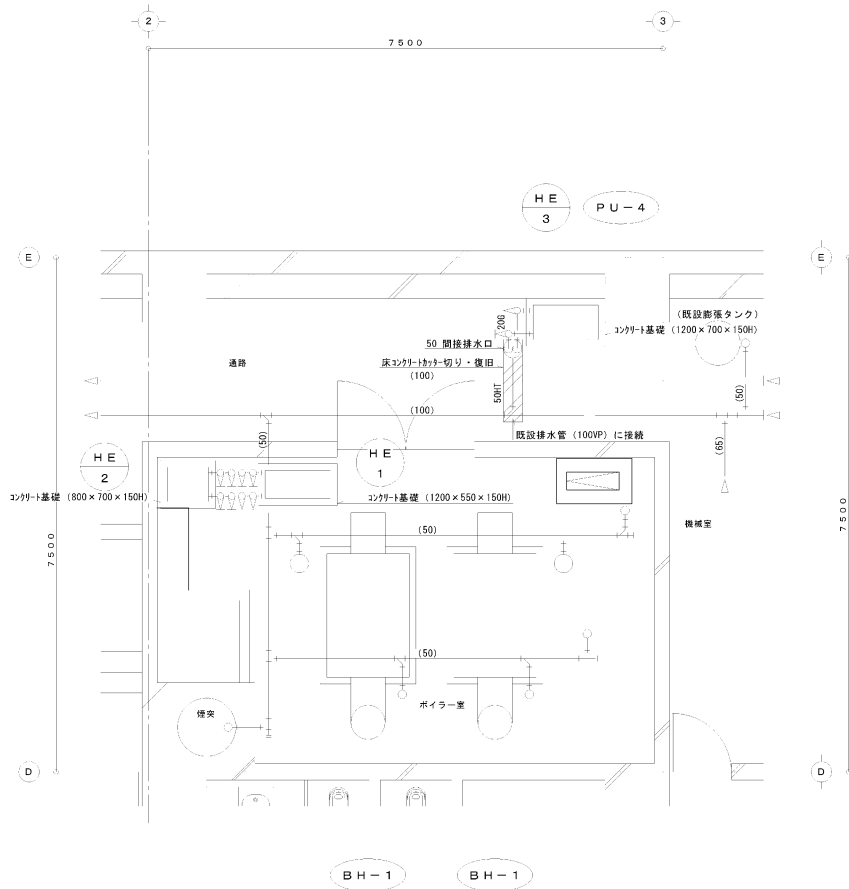
2. 新設薪ボイラー室内の設備配管、機器コンクリート基礎及び制御等関連工事はボイラ納入メーカーのシステム において、公共建築工事標準仕様とする。

薪ボイラー新設配管参考系統図 (2) (システムB (ボイラー1基))

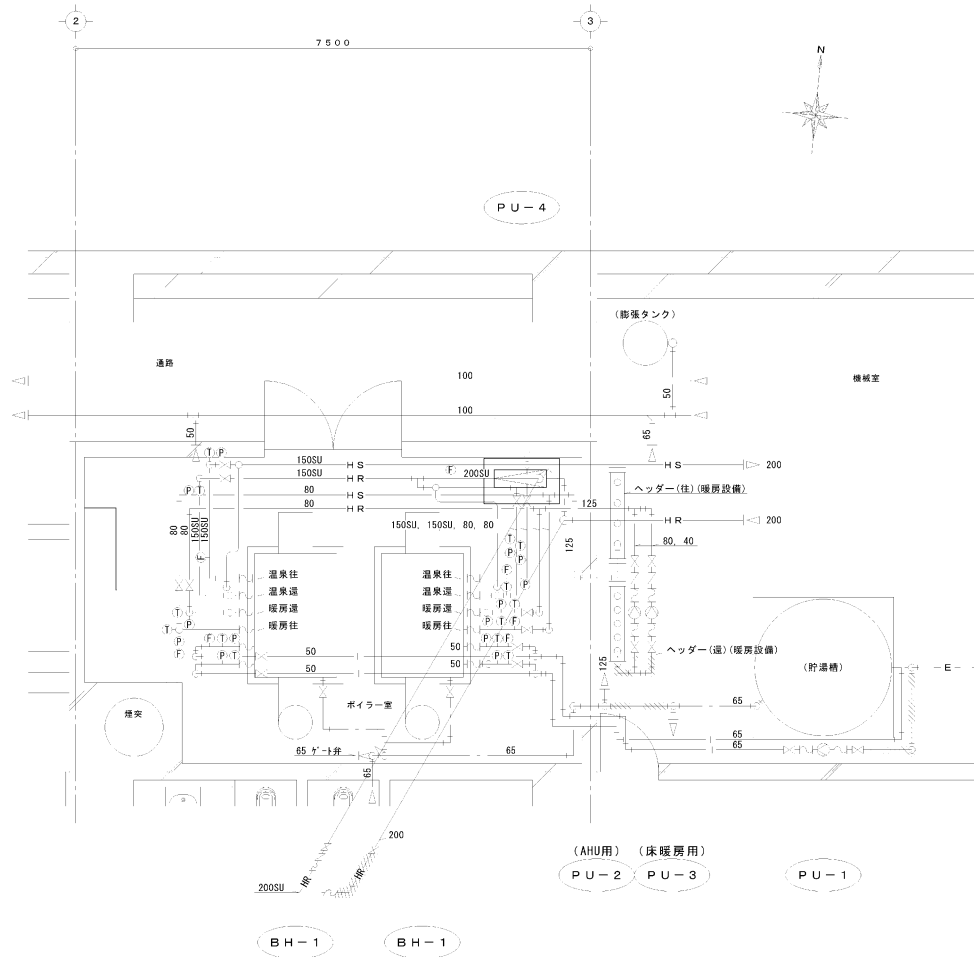


配置図・屋外配管図 縮尺 1 : 300

事業年度 31年度	設計	建築士登録番号・氏名	課長	課長補佐	専門員	照合	設計	工事名	図面名称・縮尺	(A 3版出力時約71%縮小)	図番
工事完成 31年度	元年 11月	サヨ総合設備有限公司						クアハウス湯の山薪ボイラー設置その他工事	配置図・屋外配管図	S=1/300	M-6



改修後 既設ボイラー室廻り下部平面図 縮尺 1:50



改修前（撤去） 既設ボイラー室廻り平面図 縮尺 1:50

バルブ口径表

流体 W2：水（2方弁）、W3：水（3方弁）、S：蒸気

単位 流体W2、W3：流量 [l/m]、ΔP [kPa] 流体S：流量 [kg/h]、Pi、ΔP [kPa]

系 統 名	流 体	流 量	Pi	ΔP	CV	口径 (A)	備 考
		HE稼働	既設系統				
HE-1	制御弁	W3 210+140	350	30.0	44.3	50	
HE-2	制御弁	W3 449+447	896	30.0	113.4	100	
HE-3	制御弁	W3 903+1457	2360	30.0	298.7	150	

盤寸法表

盤 名	寸 法			収納系統名	備 考
	W	H	D		
CP-2	500	1950	300		

CP-2 自動制御盤 仕様表

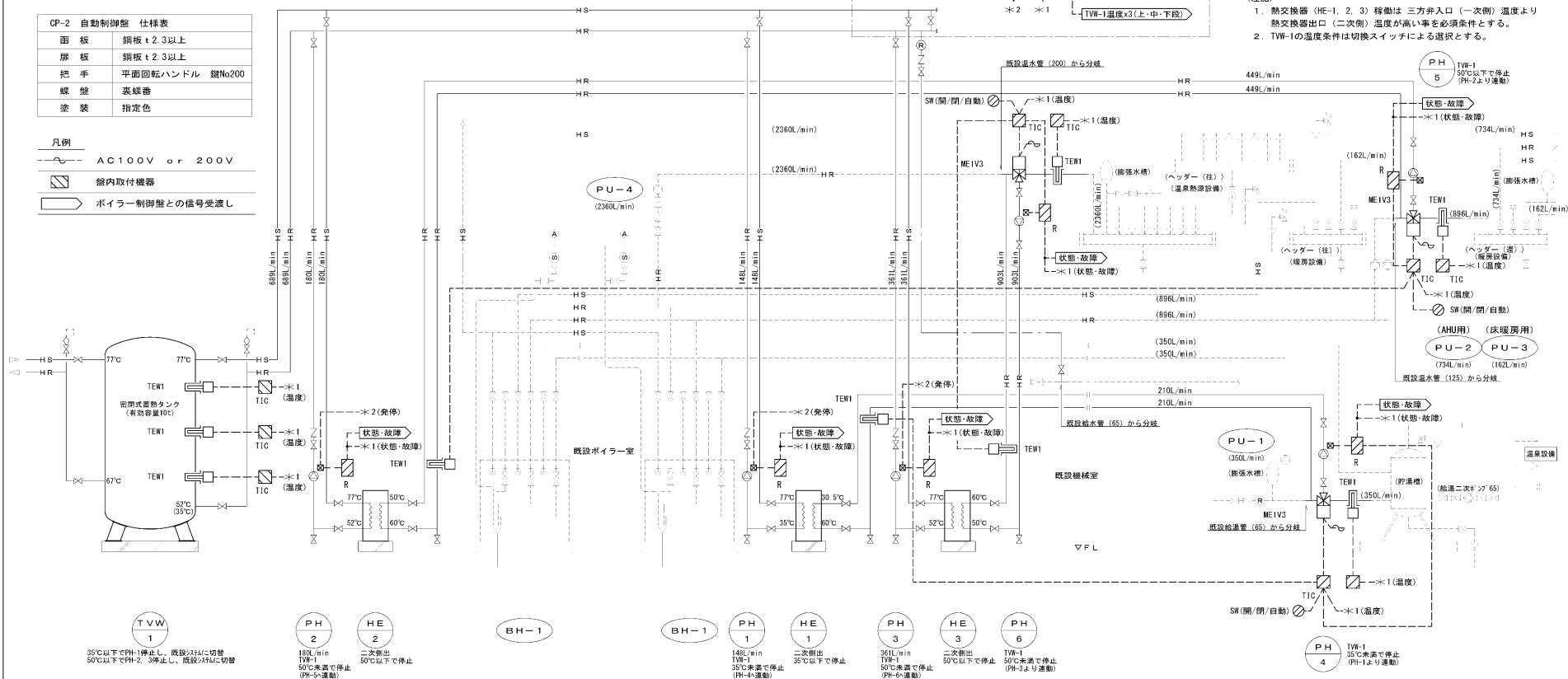
面 板	銅板 t2.3以上
扉 板	銅板 t2.3以上
把 手	平面回転ハンドル 鍵No200
線 盤	炭線番
塗 装	指定色

凡例

AC100V or 200V

盤内取付機器

ボイラー制御盤との信号受渡し



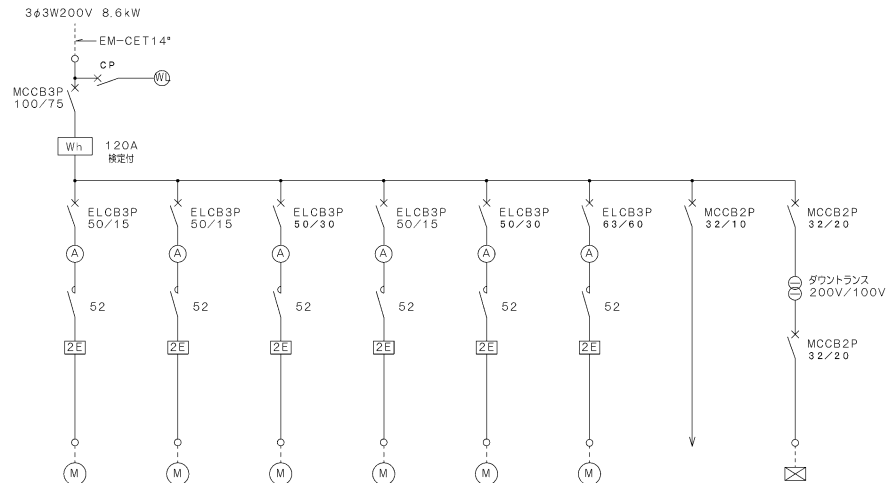
機器制御動作一覧

機器	動作内容
HE-1	二次側出35℃（可変設定）以下で停止
HE-2	二次側出50℃（可変設定）以下で停止
HE-3	二次側出50℃（可変設定）以下で停止
PH-1	TVW-1 35℃未満で停止（PH-4、三方弁と連動） TVW-1 35℃以上で運転（PH-4、三方弁と連動）
PH-2	TVW-1 50℃未満で停止（PH-5、三方弁と連動） TVW-1 50℃以上で運転（PH-5、三方弁と連動）
PH-3	TVW-1 50℃未満で停止（PH-6、三方弁と連動） TVW-1 50℃以上で運転（PH-6、三方弁と連動）
PH-4	TVW-1 35℃未満で停止・三方弁HE分岐閉（PH-1と連動） TVW-1 35℃以上で運転・三方弁HE分岐閉（PH-1と連動）
PH-5	TVW-1 50℃未満で停止・三方弁HE分岐閉（PH-2と連動） TVW-1 50℃以上で運転・三方弁HE分岐閉（PH-2と連動）
PH-6	TVW-1 50℃未満で停止・三方弁HE分岐閉（PH-3と連動） TVW-1 50℃以上で運転・三方弁HE分岐閉（PH-3と連動）

(注記)

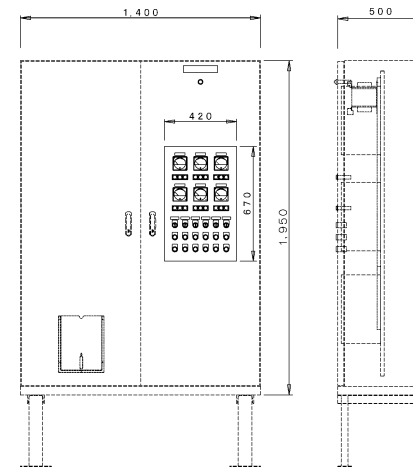
- 熱交換器（HE-1、2、3）稼働は 三方弁入口（一次側）温度より熱交換器出口（二次側）温度が高い事を必須条件とする。
- TVW-1の温度条件は切換スイッチによる選択とする。

事業年度31年度	設計	サヨ総合設備有限公司	建築士登録番号・氏名	課長	課長補佐	専門員	照合	設計	工事名	図面名称・縮尺	図番
工事完成31年度	元年11月								クアハウス湯の山薪ボイラー設置その他工事	自動制御設備	M-10



負 荷 機 器 の 機 種 別 記 号	機種記号	PH-1	PH-2	PH-3	PH-4	PH-5	PH-6		
	機種名称	一次温水循環ポンプ (給湯系統)	一次温水循環ポンプ (給湯系統)	一次温水循環ポンプ (給湯系統)	二次温水循環ポンプ (給湯系統)	二次温水循環ポンプ (給湯系統)	二次温水循環ポンプ (給湯系統)	制御電源	自動制御電源
	容量 (kW)	0.75	0.4	1.5	0.75	1.5	3.7	—	—
	始動方式	L	L	L	L	L	L		
	操作・制御 方式	4-1AB	4-1AB	4-1AB	4-1AB	4-1AB	4-1AB		
運 動	操作・制御 スイッチ	B	B	B	B	B	B		
	インターロック								

注記 1 本動力制御盤の仕様詳細は公共建築設備工事標準図 (電気設備工事編) 平成31年版による。
2 給ボイラー室内動力制御盤に一括 (本動力盤+自動制御盤) 監視を移転 (無電圧接点) する。

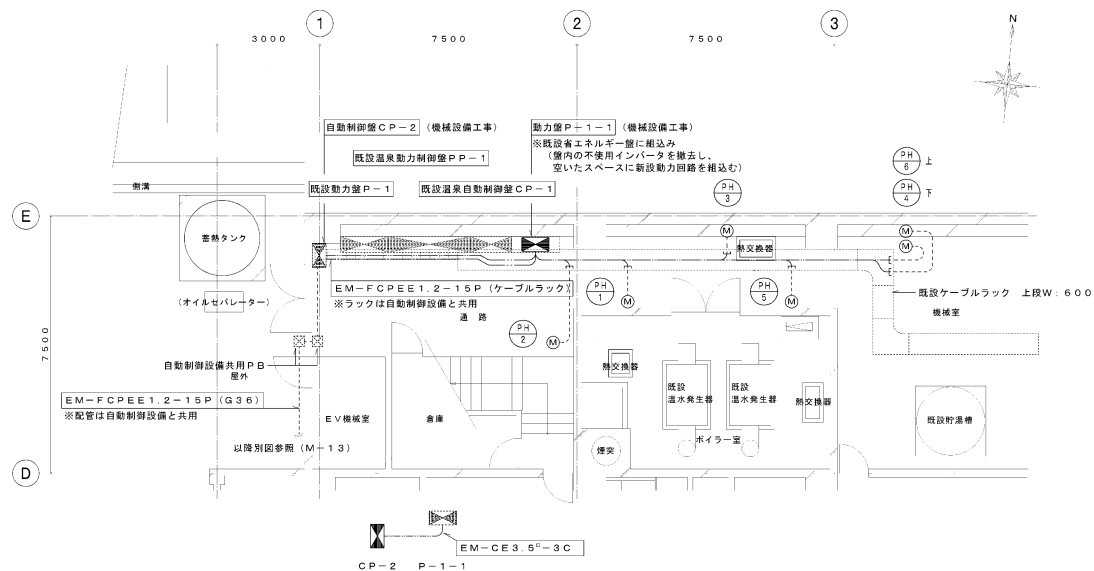


P-1-1 動力盤
(既設省エネルギー盤に組み込み)

動力負荷リスト

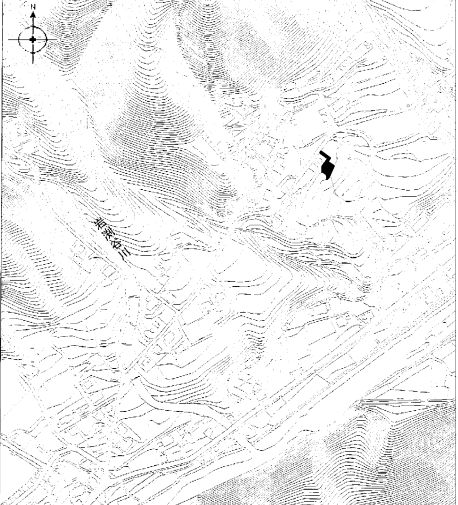
機器記号	負 荷 名 称	容 量 3φ200V	配 管 配 線
PH-1	一次温水循環ポンプ（給湯系統）	0.75 KW	EM-CE2 ⁰ -4C（E25）
PH-2	一次温水循環ポンプ（暖房系統）	0.4 KW	EM-CE2 ⁰ -4C（E25）
PH-3	一次温水循環ポンプ（温泉熱源系統）	1.5 KW	EM-CE2 ⁰ -4C（E25）
PH-4	二次温水循環ポンプ（給湯系統）	0.75 KW	EM-CE2 ⁰ -4C（E25）
PH-5	二次温水循環ポンプ（暖房系統）	1.5 KW	EM-CE2 ⁰ -4C（E25）
PH-6	二次温水循環ポンプ（温泉熱源系統）	3.7 KW	EM-CE3.5 ⁰ -4C（E25）

注記 既設ケーブルラック布設外は露出配管とする。

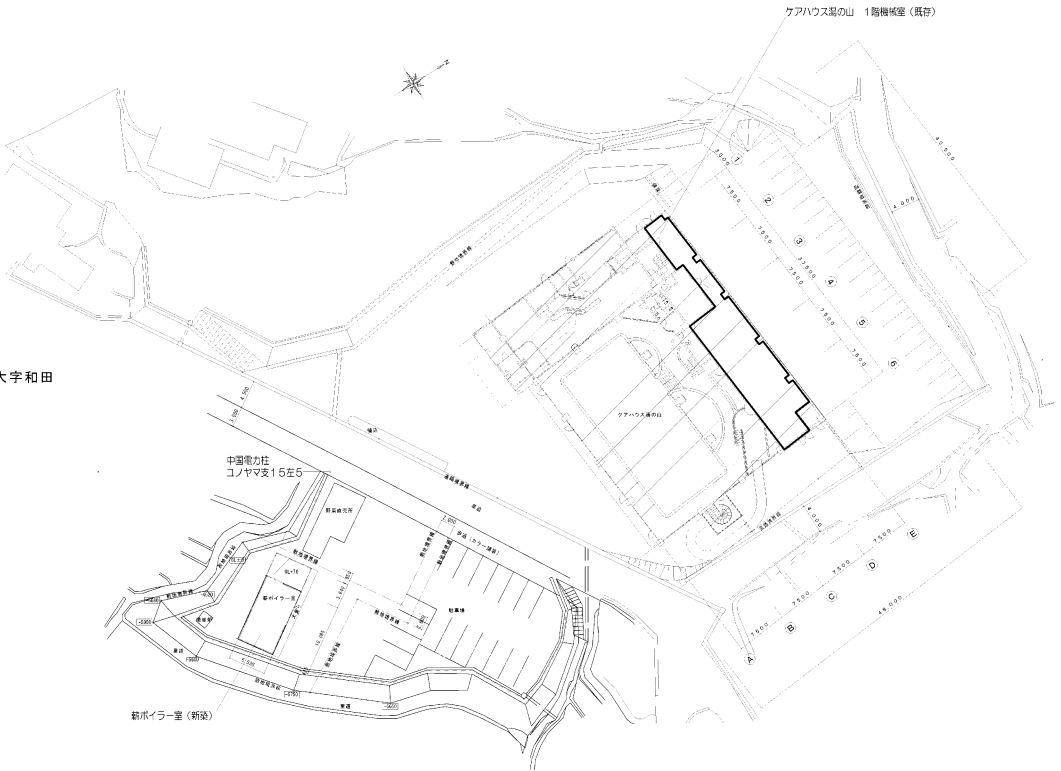


改修後 既設ボイラー室廻り動力設備平面図 縮尺 1:100

附近見取図 S=1:5000



佐伯区湯来町大字和田



工事概要
・本工事はクアハウス湯の山新ボイラー新設及びクアハウス湯の山機械室改修に伴う電気設備工事である。

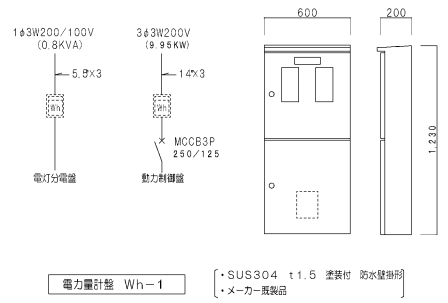
付近見取図 配置図 縮尺 1:500

工事範囲を示す。

事業年度31年度	設計	サヨ総合設備有限会社	建築士登録番号・氏名	課長	課長補佐		主任技師	設計	工事名	図面名称・縮尺	(A3版出力時約71%縮小)	図番
工事完成31年度	元年11月								クアハウス湯の山新ボイラー設置その他工事	付近見取図 配置図	S=1/500	E-1

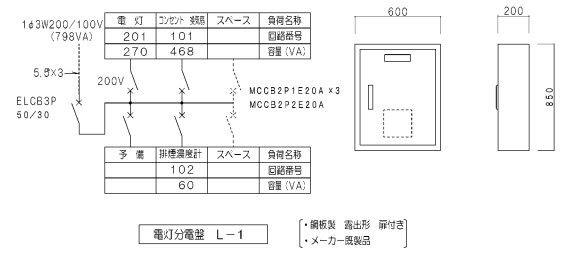
凡 例		
図 記 号	名 称	描 画 要
Wh	電力量計盤	盤結線図参照
	電灯分電盤	盤結線図参照
	動力制御盤	機械設備工事
	換気扇	別紙機器表参照
	LED照明器具	
● 2	露出スイッチ	2 P 1 5 A 新金属プレート
●	露出スイッチ	1 P 1 5 A 新金属プレート
⊖ 2 E	埋込コンセント	2 P 1 5 A × 2 接地極付 新金プレート
⊖ L K	露出コンセント	2 P 1 5 A 覆け止め 新金プレート
	接地工事 D様	φ14-1,500×2連続 接地導線低共
	ブルボックス	
○	露出ボックス	カバープレート付
	レースウェー (蓋付)	金属製40×30
	配管配線	露出
	ケーブル配線	
	引出口	

照明器具図	
SP-1	防湿形 高通用 (60℃) LED器具
反射性 SUS	
光束: 4,710lm 以上 昼白色 (5000K) Ra 85以上	
光通寿命: 40,000時間以上	
本体: ステンレス鋼板・白色塗装	



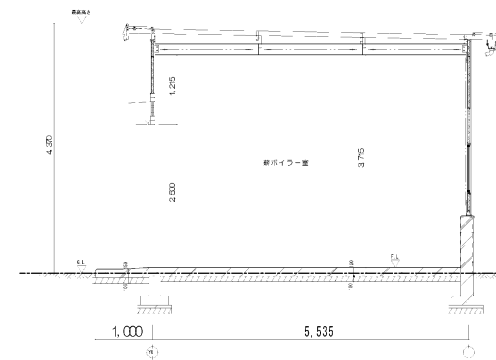
電力量計盤 Wh-1

- ・SUS304 t1.5 塗装付 防水壁無形
- ・メーカー既製品



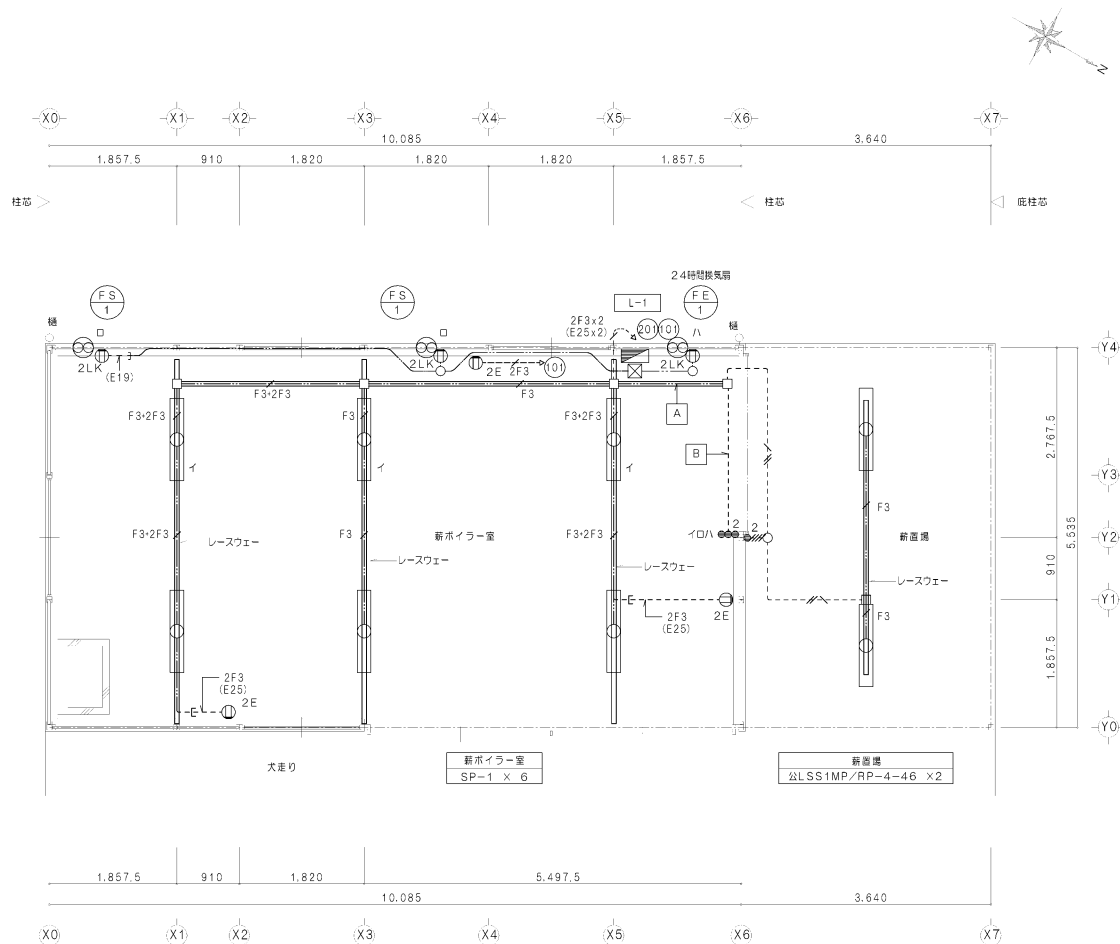
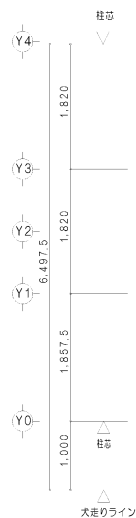
電灯分電盤 L-1

- ・鋼板製 露出形 扉付き
- ・メーカー既製品



有圧換気扇リスト

FS 1	型式	： 鋼板製産業用有圧換気扇（給気用、低騒音型）
	風量	： 1, 260m ³ /h以上
	羽根径	： 300φ
	電圧	： 1φX100V
	付属品	： 保護ガード、電気シャッター、SUSウェザーカバー（防鳥網） 他付属品一式共
FE 1	型式	： 鋼板製産業用有圧換気扇（排気用、低騒音型）
	風量	： 120m ³ /h以上
	羽根径	： 200φ
	電圧	： 1φX100V
	付属品	： 保護ガード、電気シャッター、SUSウェザーカバー（防鳥網） 他付属品一式共
注記 換気扇取付枠及び給気ダクト（AG-1）は建築工事とする。		



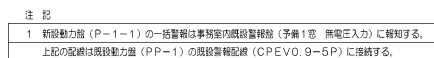
注 記

1	図中の記入なき配管配線は下記の通りとする。
---	EEF1.6-3C (E19) 1Cは接地線
---	EEF1.6-2C×2 (E19)
---	EEF1.6-3C (金網レースウェー40×30蓋付) 1Cは接地線
---	EEF2.0-3C (E25) 1Cは接地線
---	EEF1.6-2C C形漏れ設備
2	24時間換気扇（FE-1）のスイッチはネームスイッチとし「常時運転」記入とする。

A	201	EEF1.6-3C EEF1.6-2C	（レースウェー）
B	201	EEF1.6-2C×2 EEF1.6-3C	（E25）

平面図 S=1/50

事業年度31年度	設計	サヨ総合設備有限会社	建築士登録番号・氏名	課長	課長補佐	主任技師	設計	工事名	図面名称・縮尺	図番
工事完成31年度	元年11月							クアハウス富の山薪ボイラー設置その他工事	(A3版出力時約71%縮小) 電灯コンセント設備平面図 S=1/50	E-4



改修後 既設ボイラ室廻り平面図 縮尺 1:100

事業年度 31 年度	設 計	サヨ総合設備有限公司	建築士登録番号・氏名	課 長	課長補佐			主任技師	設 計		工事名	図面名称・縮尺	(A3 図出力時の 71% 縮小)	図 番
工事完成 31 年度	元年 11 月										クアハウス湿の山新ボイラー設置その他工事	改修後 動力設備平面図	S=1/100	E-5